

十年一昔なら、二十年は何昔?

2000(平成12)年に夏期研修を行った農場は20年を経てどうなってる?!

ごあいさつ

新たな年を迎えましたが、皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。昨年は、天候不順による作物の減収や台風の襲来により、被害にあわれた会員もおられます。心よりお見舞い申し上げます。本年が災いのない年になることを祈念しております。

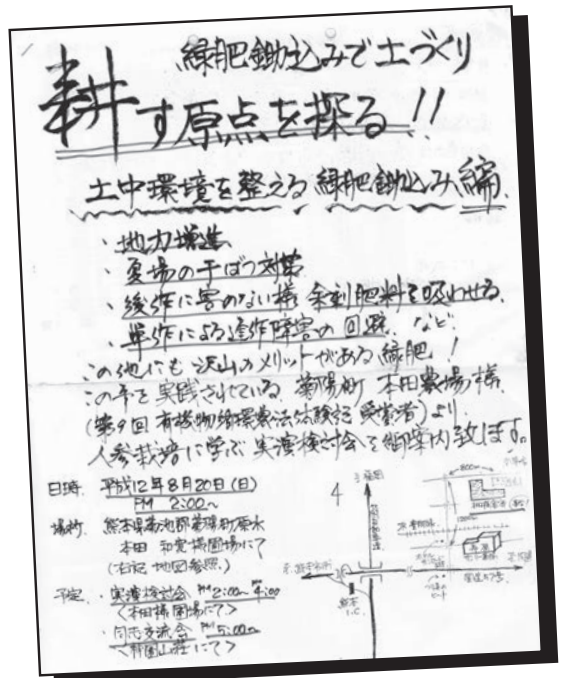
さて、世の中は移り変わりが激しく、10年も経つと昔のことになってしまうを表す「十年一昔」という言葉があります。九州沖縄土を考える会の前身である有機物循環農法研究会九州沖縄支部は、さらにその倍の20年前に、法人化以前の本田和寛氏の農場(現在の大自然ファーム)を視察させて頂きました。農業に対して様々な変革が行われてきた20年を経て、農場はどのように変化しているのでしょうか。今回の研修会では改めて大自然ファーム様を視察させていただくことになりました。さらに、これからの農業経営に欠かせないものとなるICT農業機械情報を、今回はクボタ様のご担当よりお話し頂きます。

20年前の案内を見ると、緑肥によって改善されると書かれている私たちの課題は、今も大きく変わるものではありません。ただし、それらを克服するための環境は、大きな変革期を迎えていると思います。お忙しいとは存じますが、多数の方にご参加頂き、有意義な情報交換を行いたいと存じますので、お誘い合わせのご参加を心よりお待ちしております。

九州沖縄土を考える会
会長 牧野恭広

2月6日(木) 7日(金)

- 講演:光の森町民センター
菊陽町光の森2-1-1 TEL.096-237-6555
- 視察:有限会社大自然ファーム
菊陽町原水6034 TEL.096-232-6730
- 宿泊:リバーサイドホテル熊本
熊本市中央区紺屋今町4-12
TEL.096-355-3110
- 情報交換会:酒湊
熊本市中央区新市街4-18 松下ビル
TEL.096-352-7117



20年前の案内文書

2月6日(木)

- 13:15 受付(光の森町民センターにて)
- 13:45 開会式
- 13:50 講演会
**急激に進歩するICT農業機械を
今後どの様に取り入れていくのか**
クボタのICTを活用したスマート農業への取組み
株式会社クボタ アグリソリューション推進部 顧問 泉 恵市氏
- 14:40 移動
- 15:00 視察 (有)大自然ファーム
- 16:30 ホテルへ移動
- 18:30 情報交換会

お土産交換会
復活です!!

2月7日(金)

- 7:00 朝食
- 9:00 九州沖縄土を考える会 総会
- 10:00 解散



下記をご記入のうえ、2020年1月24日(金)までにFAXにてお申込みください FAX **092-558-1690**

お名前

ご用意いただく「お土産」をお書きください。

会社名
法人名

ご住所

お電話

携帯

メール
アドレス @

内容	希望する内容に○	会 員	一 般
全日程	禁煙 ・ 喫煙	¥15,000	¥17,000
情報交換会まで		¥7,500	¥9,500
実演・研修会まで		¥3,000	¥3,500

■お問い合わせ tel.092-558-1680 スガノ農機 九州・中四国支店まで